

当初予算

総額 785億7,223万円

前年度比
10.8%減

一般会計 344億6,000万円

前年度比
21.7%減

特別会計 378億5,522万円

前年度比
0.6%増

特別会計名	当初予算額
国民健康保険	107億8,233万円
老人保健	141億4,675万円
介護保険	76億6,711万円
簡易水道事業	1億7,556万円
公共下水道事業	45億1,924万円
小規模下水道事業	7,005万円
港湾上屋事業	542万円
ひうち地域振興整備事業	1億8,726万円
土地開発事業	86万円
小松地域交流事業	1億2,102万円
本谷温泉事業	9,008万円
住宅新築資金等貸付事業	4,828万円
畑地かん水事業	2,652万円
庄内財産区	1,098万円
壬生川財産区	376万円
合計	378億5,522万円

企業会計 62億5,701万円

前年度比
2.7%減

企業会計名	当初予算額
水道事業会計	13億7,742万円
病院事業会計	48億7,959万円
合計	62億5,701万円

(注) 前年比は、平成16年度の旧団体の当初予算合計額との比較です。

平成17年度の歳入は、市民税ではわずかに増収となる見通しですが、固定資産税の落ち込みが予想され、市税収入全体では、減収となる見込となっています。さらに、国の「三位一体改革」に伴う国庫補助・負担金の減額なども加わり、新年度の財政環境は、非常に厳しい状況にあります。

この厳しい環境を十分に認識し、すべての事務事業を見直し、簡素で効率的な行財政基盤を構築するとともに、限りある財源の重点的・効率的な配分を行う必要があります。一方、歳出につきましては、合併に伴い必要となります市民サービスの平準化や市民の融和と一体感を醸成する経費をはじめ、災害復旧・防災対策の推進、福祉の充実、子育て支援、商工・産業の振興、雇用対策など、重要かつ緊急度の高い施策を厳選し、積極的な予算編成を行っています。

一般会計の主な事業

▼合併記念事業

- 合併記念式典 (413万円)
- 産業文化フェスティバル・健康ふれ愛フェスティバル開催事業 (857万円)



- いいとこ・いいものさがし事業 (333万円)
- 合併記念メインイベント開催事業 (3,021万円)

▼健康な生活の支援

- 介護予防・生きがい活動支援事業 (1,193万円)
- 健康診査事業 (1億8,011万円)

▼生活環境の保全

- 環境基本計画策定事業 (473万円)
- 一般廃棄物処理基本計画策定事業 (534万円)
- 浄化槽設置整備事業 (1億4,899万円)
- 資源ごみ回収費補助金 (600万円)

▼雇用対策

- 若年者就職支援セミナー開催事業 (269万円)
- 求職者対象パソコン研修事業 (265万円)

- 十河信二先生顕彰事業 (436万円)

▼高齢者福祉の充実

- 家族介護支援事業 (3,840万円)
- 介護予防・生きがい活動支援事業 (2,242万円)
- 高齢者生活支援事業 (1,550万円)
- 長寿祝金支給事業 (4,601万円)

▼障害者福祉の充実

- 在宅重度障害者(児)等支援事業 (1,035万円)

▼子育て支援

- 保育サービス機能強化モデル事業 (407万円)
- 放課後児童健全育成事業 (7,125万円)